

時代	年 代	村のできごと								国内でのできごと	
		安土桃山時代	足利時代	南北朝時代	鎌倉時代	平安時代	大同二年	西暦	時代		
ク二〇・	天正一七八・	天文一八年	永正六・	永享四・	貞和一・	建武五・	元徳三・	建長六・	文治五年	八〇七年	
一五九二	一五八〇	一五四九	一五六九	一五〇七	一四三一	一四〇九	一三九九	一三七五	一一八四年	八〇八年	
		△示現寺一七世樹芳湯館山に陣地を築く	△板の沢虚空蔵堂の本尊つくられる	△岩尾佐原氏系図かれる	△示現寺九世広樹上野万勝寺を再興する	△示現寺開山堂の源翁和尚木像つくられる	△源翁和尚護法山示現寺と改め曹洞宗となる	△岩尾佐原城跡の五輪塔建てられる	△半在家佐原義連墓（宝篋印塔）建てられる	△日中常繁寺建てられる	磐梯町・恵日寺建立される
		伊達政宗会津の領主となる	キリスト教伝来する	蒲生氏郷会津の領主となる	京都金閣寺つくられる（一三九七）	七代芦名直盛会津に入る（一三七九）	室町幕府開く	塔寺八幡宮長帳記載はじまる	南朝と北朝に分かれる	上三宮願成寺建立される（一二二一七）	平泉金色堂建立される（一一二四年）
		若松鶴ヶ城築かれる									△僧空海（一説には徳一）山入村（熱塙）に五峯山慈眼寺を建て温泉を発見するという
											△耶麻郡の宮司藤原友則今のは在宅に住む
											△僧周海石尾に岩尾山宗光寺を建てる
											△佐原義連会津の地を与える
											△佐原義連石尾館を築く
											△佐原義連八反田の若宮八幡宮、西岩尾の三島大明神を祀る